

及ばざる僅々三十票ではないか。して見ると、申譯的に労働組合を選挙に加へたに過ぎずして、實際はやはり官選代表を選出する腹で居るのだ。我々が今回の選挙で棄権を宣明するのは當然である。

組合が第一だ

労働者諸君！ 今回の労働代表選出の権利を放棄し給へ。そして政府及び資本家の無誠意を糾弾し給へ。併し諸君！ 政府が我が労働組合の強硬なる態度に一步一步屈して来たことは今年の代表選出方法に於て明かである。我々は益々組合の威力を充實すべきことを痛感する。何んといつても労働者は組合の方だ。組合の組織と訓練を以て進むところに我々の道は開けて来るのだ。我々は今回の問題についても、組合の必要を切實に思ふ。諸君は直ちに労働組合唯一の戦闘機関たる労働組合を作り給へ。労働者に取つては組合が第一だ。

大正十二年七月

日本労働總同盟

東京市芝區三田四國町二

日本労働總同盟關西労働同盟會

大阪市北区西野田江成町二九二

政府と資本家と労働者

國際労働會議とは何？

我々労働者は是れを否認す！！

今や、俺達労働者の前に、一つの實に馬鹿／＼しい、問題とするに足りないものが問題となつてゐる。國際労働會議!! それに出席する労働代表の選出!!

俺達は既に三回に亘つて此會議を否定し併せて労働代表の選出を拒否して来た俺達は、こゝに之れが對策を圖らうとするのではない、會議そのもの、本體を暴露して之れを根本的に否定せんとするものだ。

此の會議は、各國から政府代表二名、資本家代表一名、労働代表一名が出席して成り立つてゐる。政府と資本家が一つ穴のムチナである事は云ふまでもない。更に労働代表は各國とも有名な労働ブローカーの中から選ぶんだ。

資本家と政府と労働ブローカーとによつて、どんなものが産み出されるかは初めから判り切つてゐる。假りに労働代表を我々の中から選出した所でそれが何んになる。俺達の生血を搾つてゐる資本家、俺達を常に抑壓し迫害してゐる政府の役人、ヨシナ者共と協議をして得る所があると思へるか？

のみならず去年樞密院は、第一回會議に於て協定された九時間労働、一週一回休日、女工の産前産後六週間休養、女工幼年工の夜勤禁止と云ふやうな規定を資本家の利益に反するとの理由で葬つて了つたではないか、こんな國際トロカ會議に何の理由があつて俺達の代表を送る必要があるんだ。